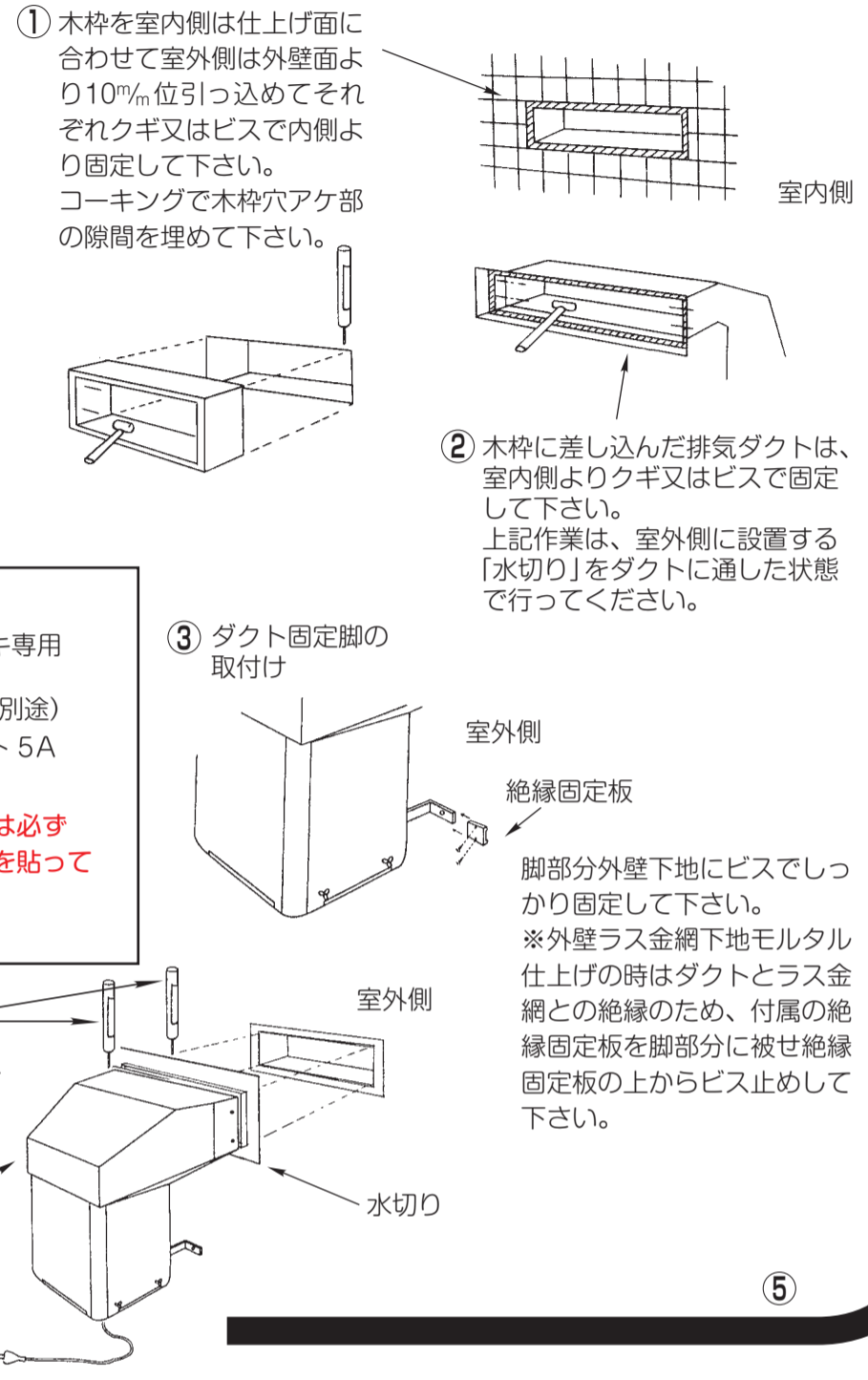
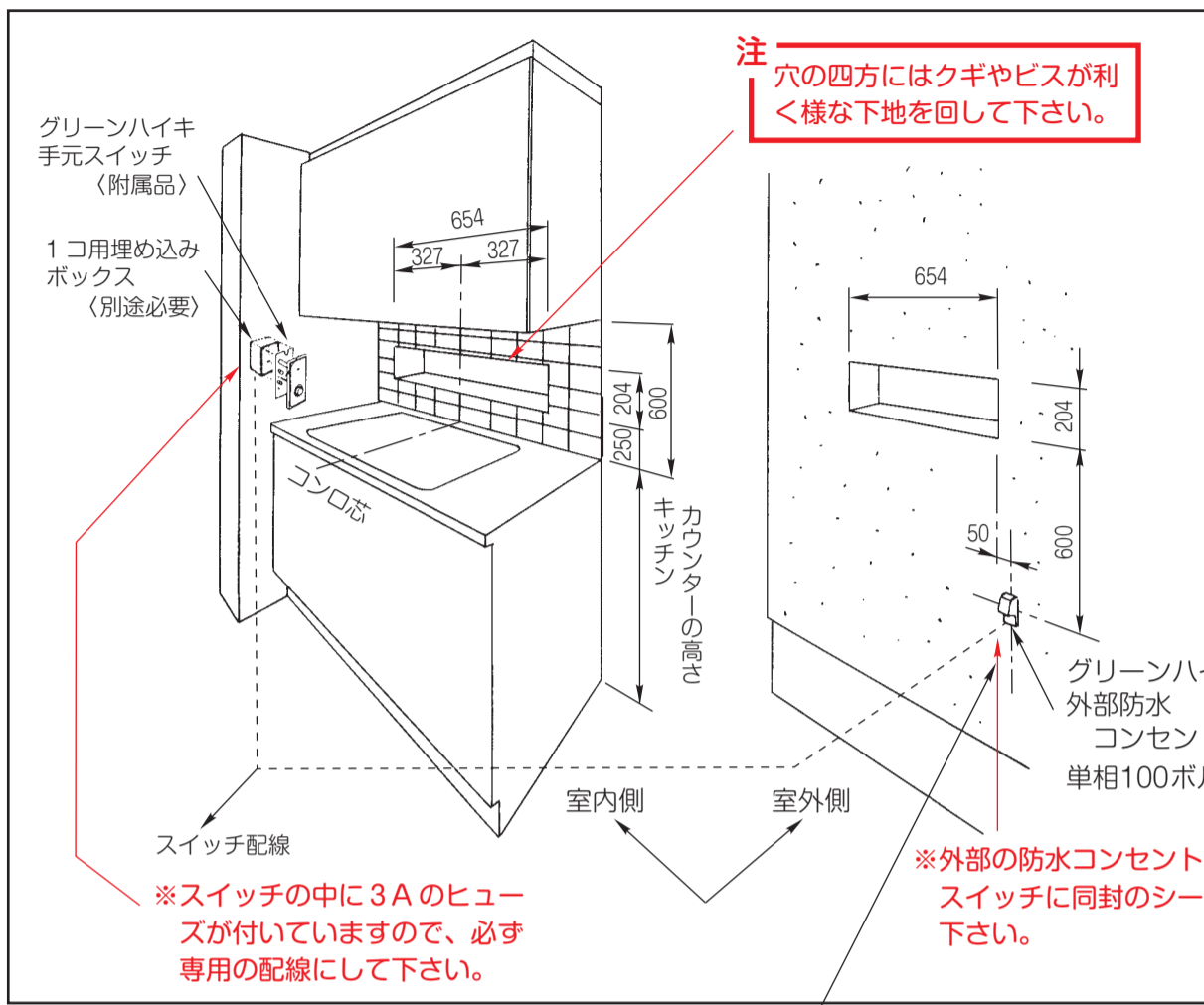


グリーンハイキ外ダクトタイプ取付要領書

穴アケ位置、寸法及び電気配線図

《取り付け順序及び注意点》



外-03,04の時
(04タイプは⑥工程なし)

※注意 整流板パネルは必ずタイル等の仕上げが終わった後に取り付けて下さい。
埋め込みますと、整流板が取り付け出来なくなります。

外-01,02の時

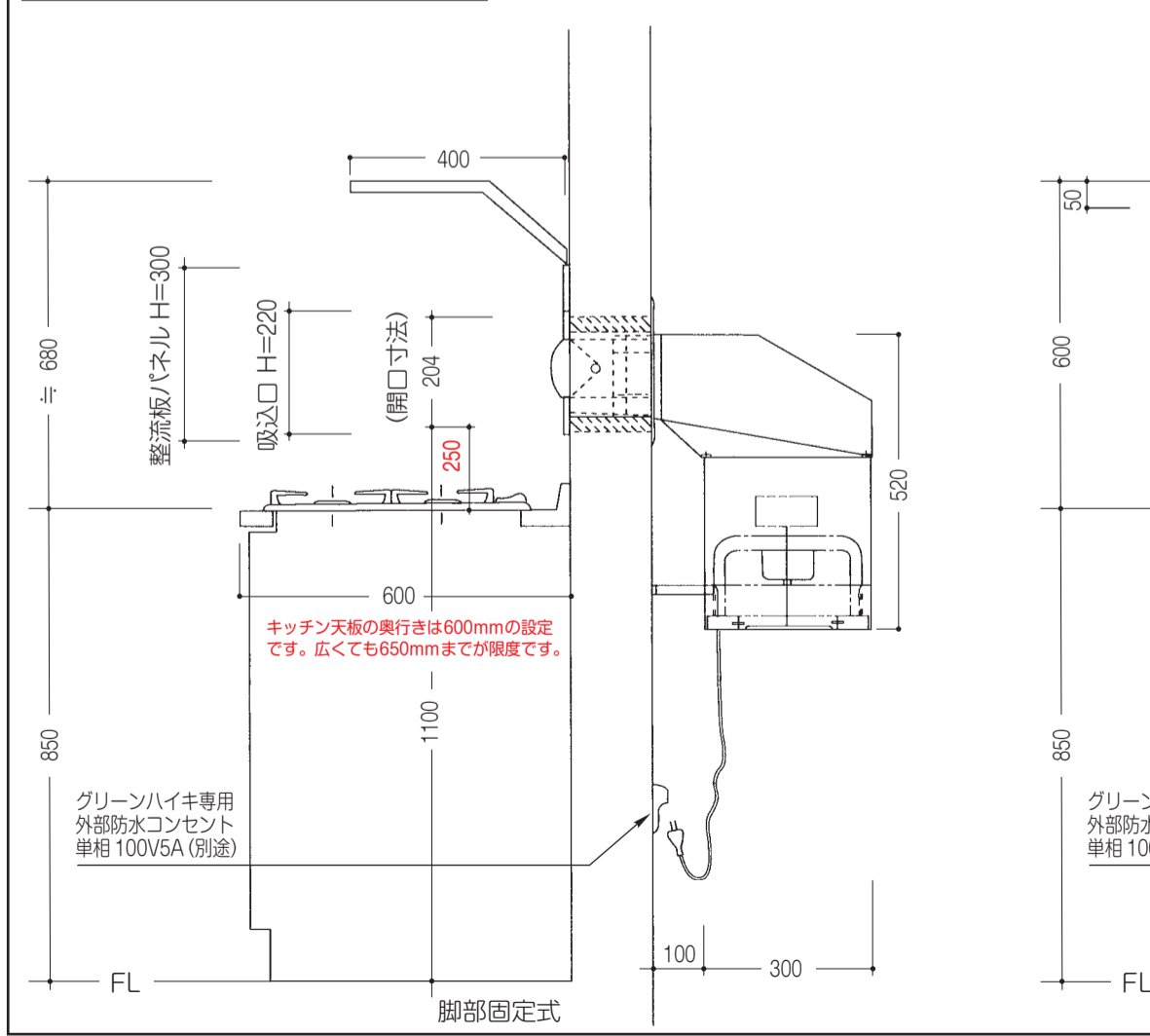
⑤ タイル等の仕上げが終わってから、整流板パネルを固定して下さい。

⑥ 整流板は6箇所ビス穴をドリルであけて吊り戸棚下部に、下側からビス止めて下さい。
ビスがしっかり固定するよう桧木の有る位置を選んで穴をあけて下さい。
フラッシュ構造の場合は通しボルトで留めてください。(不燃材仕様の場合も同じ)

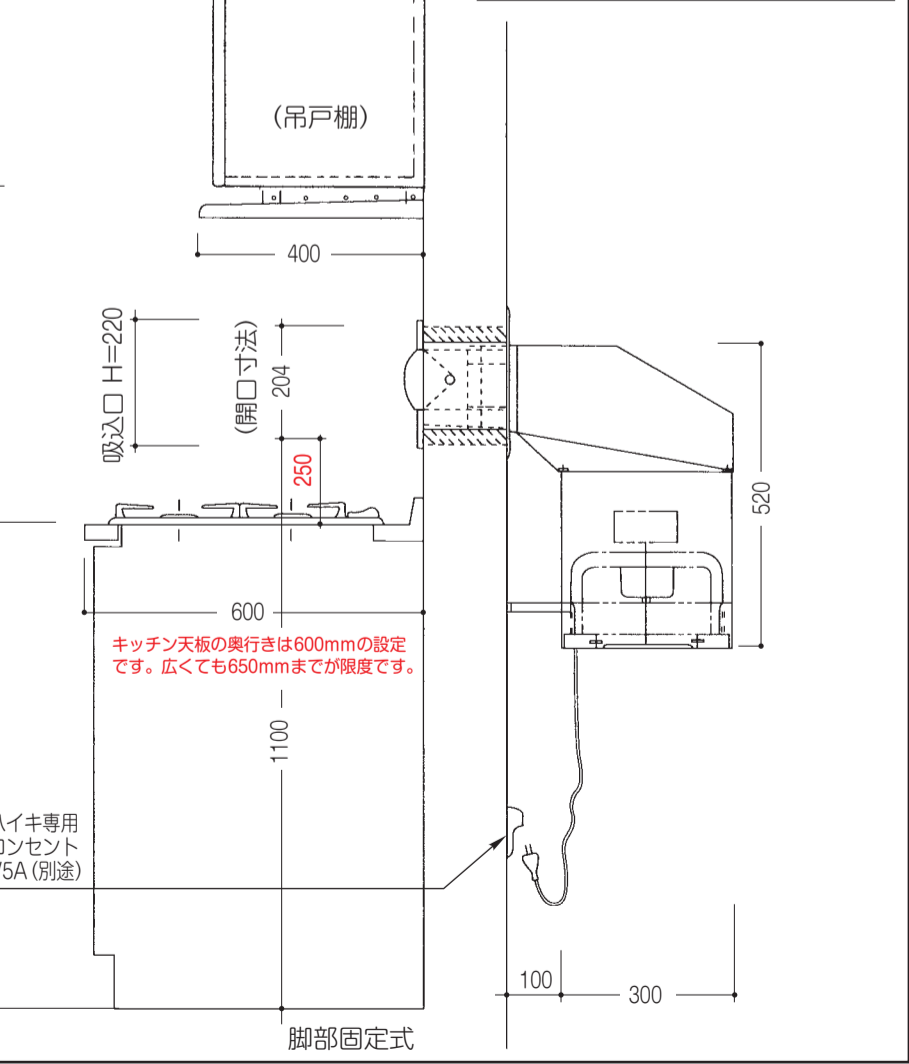
- ・長ビス(手前列分) 3本
- ・短ビス(奥側列分) 3本 同包しています。
- ※ビスが吊り戸棚の厚みより長くならないよう注意して下さい。

⑥ 整流板を上部より整流板パネルに差し込んで下さい。

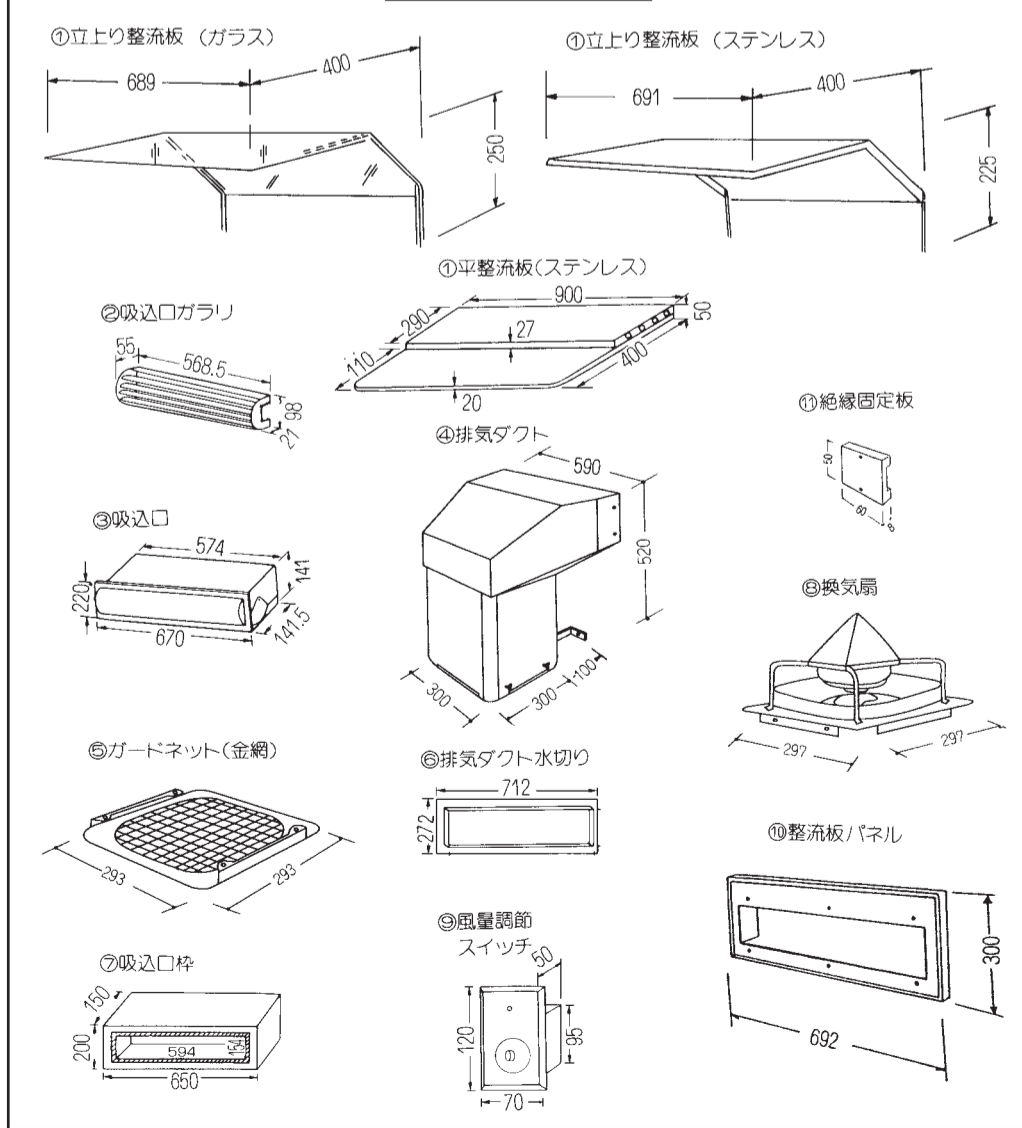
納まり図-外-01,02タイプ



納まり図-外-03タイプ



部品図



次の様な時は下記の要領で点検して下さい。

- A. 換気扇が作動しない時**
- 1) 通電しているか確認して下さい。
 - 2) 換気扇の差し込みプラグを別の電源に差し込み直接作動させて下さい。作動しなければ換気扇の不良ですので交換致します。作動した時はスイッチに問題があると思われます。
 - 3) スイッチの確認
- ヒューズ交換のしかた**
-
- マイナスのドライバーをプレートの下に差し込み、プレートを外して下さい。
- 右上の-の溝にマイナスのドライバーを差し込み、左に回して溝をたてにしてホルダー内のヒューズを取り出して下さい。これでヒューズの装着完了です。
- ※ヒューズ切れの原因としては、外部防水コンセントより電気工具等をご使用になられたか、専用配線になっていない場合に起こります。電気工具を使用した場合はヒューズを交換すれば直りますが専用配線でない場合は又起こりますので、専用配線に出来ない場合は通常のON、OFFスイッチにしてください。
- 東日本、西日本により50Hz、60Hzの切替スイッチが有りますので、ご確認ください。
- B. 振動音が出る場合**
- ダクトや吸込口の固定が不完全と思われるので、もう一度しっかり固定してあるかを確認して、不完全な所はコーキング等で補修して完全に固定して下さい。
- C. 給気に注意して下さい。**
- 給気が不十分ですと、排気能力が半分以下に落ちますので、十分な給気をとり入れて下さい。
- 上記要領を確認しても改善しない場合は、弊社まで御連絡下さい。